

平成24年度学校関係者評価

1 学校関係者評価委員会

(1) 実施期日 平成25年2月15日(金)

(2) 評価結果

○教職員の教育への熱意が、色々と良い結果に表れている。

○学校活性化のために様々取組を実施していて、その評価が高校入試の志願者数の増加に現れている。生徒の指導に手間をかけ工夫することは多大な努力なしではできない。時間のかかることだが今後も引き続き地域から信頼される学校として生徒を指導していただきたい。

○職業体験や進路ガイダンス、先輩の講話などキャリア教育が充実している。

○学校は、集会時の整列・容儀指導徹底等を基本によく生徒を指導しており、問題行動の激減につながっている。部活動によるあいさつ運動にも期待している。

○「東高モートレ」(国・英・数)等の実施により生徒の学力は把握、基礎学力の向上に力を入れている。

○学校だよりやホームページにより、学校は学校行事などの学校の様子を保護者を始め学校の外によく伝えている。

(3) 対応

○特色あるコース制やキャリア教育をさらに生かすよう努めたい。

○地域の本校に対する期待に応えるためにも進路実績をさらに向上させる。「モートレ」等を含め生徒の基礎学力を一層高め、生徒の希望及び能力に応じた適切な進路実現につなげる。

○挨拶や服装等も良くなってきており学校が上昇ムードになっているとの感想をいただいた。より一層指導に努めたい。

○部活動の活性化に努め、生徒の生き生きとした学校生活を一層充実させる。

○生徒会活動やボランティア活動等をとおして生徒たちに自信や思いやりの心を持たせる指導を行っていきたい。

○PTA・職員・生徒の三者が協力し、地域に貢献し地域に根ざした学校作りにさらに努めたい。

(4) 学校関係者評価委員については学校評議員と同じとした。